



今年も6月より熱中症指数計を設置し熱中症対策をしています。暑くなり、指数も警戒を示す日が多くなりました。室内は空調で快適に過ごせていますが、外との温度差に疲れが出やすくなっています。体調の変化があるときはお知らせ下さい。感染症予防と共に、熱中症に注意していきます。

8月の保健行事

身体測定

| | |
|-----|-------|
| 2歳児 | 【11日】 |
| 1歳児 | 【12日】 |
| 0歳児 | 【13日】 |

— 歯科健診 —

マスクにフェイスシールドをして健診して頂きました。子どもたちはその姿に少し驚いたような様子でしたが、ほとんどの子は泣くことなく健診を終えました。特に、2歳児クラスの子どもたちは他児の健診の様子を覗きにきたり、飯田先生の顔をのぞき込んだり、いつもと違う健診も担任と一緒に安心して終えることができました。

— 内科検診 —

「みんな元気でいいね。」と褒めて頂きました。金田先生より、感染症は予防をすることが基本です。手洗い・消毒・マスクなどまず大人が感染予防を行い、子どもたちを感染から守りましょう。とのことでした。最後まで金田先生の近くに座り、健診の様子を見て、健診後にお医者さんごっこをする姿が見られました。

・健診後、指摘のあった子には直接お伝えしています。

2歳児クラスで、誕生月の子の出生体重にした人形を実際に抱っこして産まれたときの重さを体験しました。

「重いね」といつも遊んでいるお人形とは違う重さに緊張した様子でしたが、「赤ちゃんのときの重さだよ」と伝えると他の子も興味を持ち、順番に優しく抱っこしてなでていました。

保護者の方や担任から「産まれたときこんなに小さかったよ」「大きくなったね」との声かけに、人形を優しくなでながら笑顔で頷く姿がみられました。



0歳児クラスでは、担任の膝の上に座り、前を向いて一緒に手を擦り合わせています。「手を見て洗おうね」「指の間も洗うよ」と声を掛けながら行なうことで、少しずつ手洗いの手順が身についていきます。

